

フロイント産業株式会社

# 株主通信

2021年2月期 **中間**

(2020年3月1日～2020年8月31日)

## 株主の皆様へ

第8次中期経営計画(以下「当中計」)が始動した2021年2月期(以下「当期」)。世界的なコロナ禍の発生という大きな環境変化のなか、当中間期は、当中計で掲げた経営目標の実現に向けた取り組みを推進しました。

代表取締役社長 伏島 巖



## 当中間期の事業活動レビュー

### 機械部門

#### 医薬品分野

日本では、「ジェネリック医薬品80%特需」の反動が落ち着き、ようやく通常の設備投資サイクルが戻ってきたと感じています。コロナ禍においても、医薬品に対する本質的な需要は変わらず存在し、それが堅調な受注活動につながりました。

海外では、インドや北米・南米など、厳しいロックダウン規制がかかった地域における営業活動が大きく影響を受けましたが、北米を中心に、リモートによる営業活動をいち早く推進し、下半期以降の展開強化を図っています。

一方、世界に先駆けて経済活動を再開している中国での事業は好調に推移しました。政府がジェネリック医薬品産業の育成支援や新薬の臨床試験に関する行政手続きの短縮政策などを打ち出し、国策として市場振興を図っていることから、中期的な市場拡大が期待されます。従来は漢方薬向けに乾式装置中心の事業でしたが、湿式装置にも引き合いが広がっています。

#### 非医薬品分野

コロナ禍の影響で、産業分野での設備投資ニーズが一時的に縮小していることや、出荷の遅れによる期ズレの影響を受けましたが、下半期以降の受注トレンドは回復基調にあります。

### 化成品部門

#### 医薬品分野

機械部門同様、本質的な医薬品需要に支えられ、日本の医薬品添加剤事業は堅調に推移しました。

#### 非医薬品分野

日本でコロナ禍の影響を最も受けたのが食品品質保持剤事業です。コンビニエンスストアなどのお菓子向け需要は堅調でしたが、テーマパークやデパートなどの営業自粛によるお土産向け需要の激減による影響が大きかったと分析しています。

## グループ経営基盤強化の取り組み

当中計では、お客様、新製品、グローバル、成長などをキーワードに新たな取り組みを進めていますが、その一環として、2019年9月に執行役員制度を本格導入するとともに、2020年6月に経営企画本部を新設しました。これにより、グループ会社間・事業本部間の連携を推進し、かつグループ会社の社長を含めた執行役員がより高い意識をもって経営を担う体制に移行しました。

コロナ禍において、こういった体制変化が社員の意識変化につながっていると感じます。何よりも「人々の医療と健康の未来に貢献する」「豊かな生活・食の安全・安心を支える」という経営ビジョンこそが自らの存在価値なのだという意識、そして「ピンチをチャンスに変える」という意識の高まりが、新たなチャレンジへの自発的な取り組みにつながっています。

このような大変な時期にこそ、グループが一丸となって、技術やサービスに一層磨きをかけ、次世代の成長につなげたいと考えています。

# グローバル市場における 「ニューノーマル(新日常)」としての リモートウェビナーマーケティング

当社グループの米国子会社フロイントベクター(以下「F-V」)社が担うグローバル市場においては、2020年3月中旬以降、お客様訪問による商談活動などが中止を余儀なくされてきましたが、国ごとに若干の差異はあるものの、徐々にメンテナンスサービスや新規機械設置におけるスタートアップサービスでのお客様訪問が可能になり始めています。一方で、いまだ多くの国のお客様が商談や技術的な説明などのための直接訪問を受け入れておりません。また2020年は世界中のほぼすべての展示会が中止の予定となっております。

このような制約のなか、4月からF-V社ではウェブ上でのセミナー・説明会(ウェビナー)を開始するとともに、ビデオ会議、ビデオセミナーなどのリモート対応を推進しております。日本国内でもフロイント産業が連携して同様の試みを進めていますが、多くのウェビナーが事前に録画した映像を流すなか、F-V社は以下のような、ユニークなウェビナーを展開しております。

基本コンテンツの大半をライブにし、F-V社のラボの機械を用いて社員が講師となり、造粒やコーティングを実演

3~4台のカメラを利用し、機械・粉体・制御画面等のアップ画像をお見せし、機械の特徴や動きを提示

質疑をリアルタイムで受け付け、別途待機している社員がすぐに回答をし、可能な限りその場でご納得いただけるよう対応

多国籍のお客様対応が特徴で、時差や言語の違いに対応して他国語の翻訳を字幕として付加

これらの取り組みを通じ、世界中の参加者から離れた地域にしながら内容の濃い機械・技術の説明を聞くことができるとの評価をいただいております。

今後は、高速攪拌造粒、錠剤コーター、流動層・ワースター造粒などの内容を月毎に開催していく予定です。コロナ感染拡大下の「ニューノーマル」の対応として、今後も内容の濃いウェビナーの開催を実施し、お客様のご期待に応えてまいります。



F-V社によるウェブセミナーの様子

## ESG

### トピックス

## 長期投資家の皆様に幅広くファンになっていただけるよう、 配当・キャピタルゲインの双方を意識した 経営体制の構築に取り組んでまいります。

2019年9月より、執行役員経営企画部長として、グループ経営戦略・経営計画やグループ会社管理、海外・新規事業、IR・広報、経営会議事務局などを担当し、2020年5月、取締役CFO(最高財務責任者)に就任いたしました。コロナ禍にある今だからこそ、やりがいある責任を担わせていただいていると感じております。

当期は、経営企画機能を梃子に、グループ経営を強化するとともに、戦略的な財務・経理機能を盤石にしております。これらの取り組みを通じ、医薬品分野、電池分野、食品分野をグローバルに展開するグループ力を高めたいと考えております。

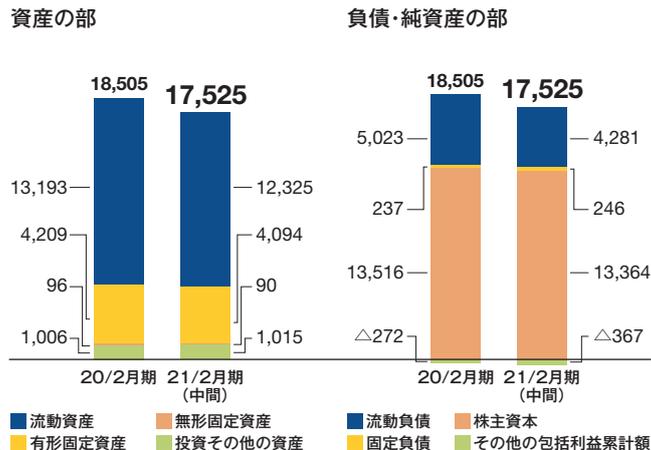
長期保有の株主様が多い当社にとっての株主還元施策としましては、安定的な配当が非常に重要であると考えております。また、利益を意識した経営を強化することで、機関投資家の皆様が追求するキャピタルゲインニーズにも応えていきたいと考えております。



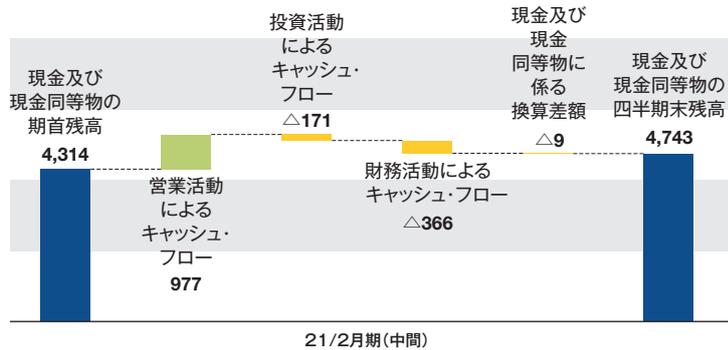
取締役  
執行役員 CFO 経営企画本部長

若井 正雄

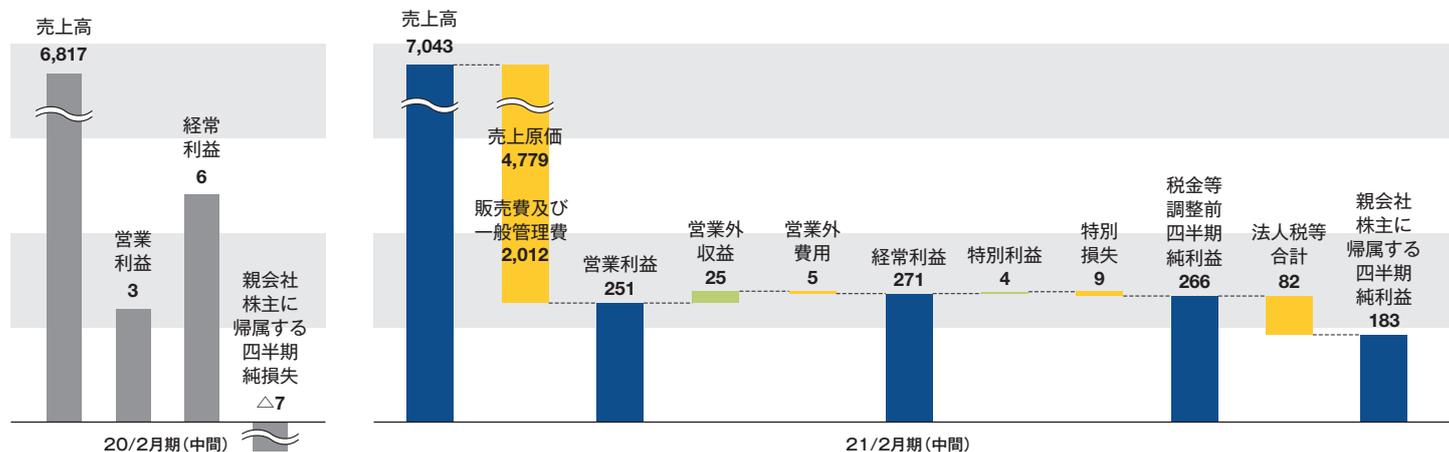
### 連結貸借対照表 (百万円)



### 連結キャッシュ・フロー計算書 (百万円)



### 連結損益計算書 (百万円)



# REVIEW OF OPERATIONS

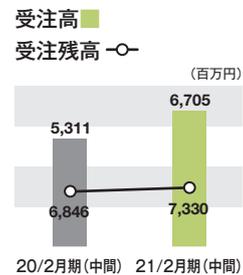
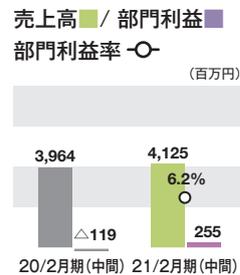
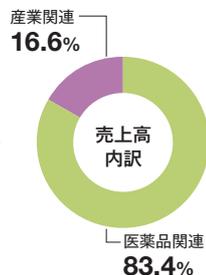
## 事業概況



医薬品、食品、化粧品などの様々な分野向けに、造粒・コーティング装置などを製造・販売

グループ会社

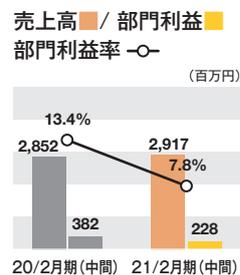
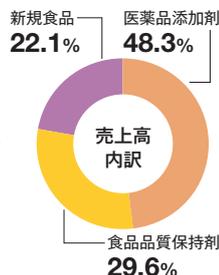
フロイント産業株式会社  
 フロイント・ターボ株式会社  
 FREUND-VECTOR CORPORATION  
 Parle Freund Machinery Private Limited



医薬品添加剤、食品品質保持剤、栄養補助食品などを製造・販売

グループ会社

フロイント産業株式会社



化成品部門の受注高・受注残高は販売計画に基づいた見込生産のため、当期より掲載を省略しております。

## 会社概要

商号	フロイント産業株式会社
英文商号	Freund Corporation
設立	1964年4月22日
資本金	10億3,560万円
事業の概要	医薬品、食品、化学等の業界向け造粒・コーティング装置及びプラントエンジニアリングと医薬品添加剤、食品品質保持剤、栄養補助食品等の開発・製造販売
従業員数	384名(連結)

本社所在地	東京都新宿区西新宿6丁目25-13 フロイントビル
ホームページ	http://www.freund.co.jp
グループ会社	【日本】 フロイント・ターボ株式会社 粉粒体機械装置の研究開発、設計及び製造・販売 【アメリカ】 FREUND-VECTOR CORPORATION 粉粒体機械装置の製造・販売 【インド】 Parle Freund Machinery Private Limited 粉粒体機械装置の開発・製造・販売

## 名誉会長

名誉会長	伏島 靖豊
------	-------

## 役員

代表取締役社長	伏島 巖
取締役	若井 正雄
社外取締役	真鍋 朝彦
社外取締役	中竹 竜二
社外取締役	今田 修
常勤監査役	平野 栄
社外監査役	佐藤 光昭
社外監査役	菅原 正則
社外監査役	泉本 小夜子

## STOCK INFORMATION

## 株式情報 (2020年8月31日現在)

## 株式の状況

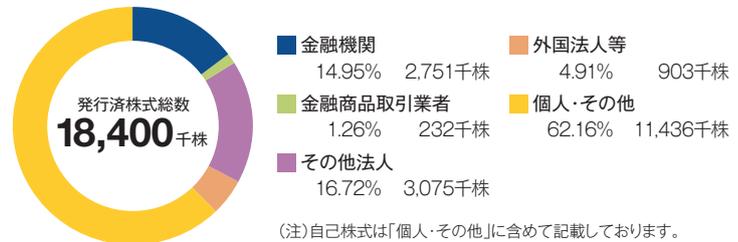
発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式総数	18,400,000株
株主総数	15,719名

## 大株主の状況

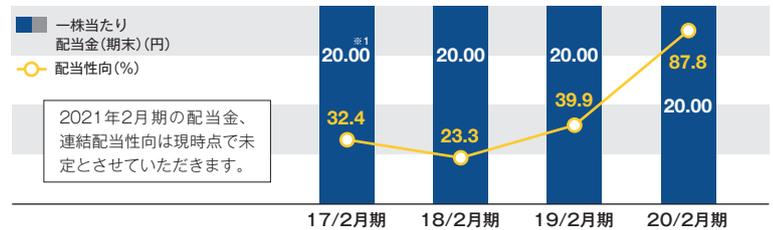
	持株数(千株)	持株比率(%)
(株)伏島揺光社	1,648	9.84
伏島靖豊	1,276	7.62
(株)三菱UFJ銀行	836	4.99
(株)三井住友銀行	744	4.44
(株)大川原製作所	673	4.02
PERSHING-DIV. OF DLJ SECS. CORP.	445	2.66
フロイント従業員持株会	403	2.41
(株)静岡銀行	368	2.20
明治安田生命保険相互会社	360	2.15
伏島巖	284	1.70

自己株式1,655千株(9.00%)を保有しております。  
持株比率は自己株式1,655千株を控除して計算しております。

## 所有者別株式分布状況



## 配当金・配当性向の推移



※1: 2017年2月期は記念配当5.00円含む。

## 株主メモ

事業年度	3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月開催
株主確定日	定時株主総会・期末配当金 2月末日 (中間配当を実施するときの株主確定日は、8月31日)
株主名簿管理人 同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
お問い合わせ先	〒183-0044 東京都府中市日鋼町一丁目1番地 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)

郵便物送付先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告方法	電子公告の方法により行います。 公告掲載URL (http://www.freund.co.jp) ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。

## フロイント産業株式会社

この株主通信に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

○経営企画本部 経営企画部 03(6890)0767 ○URL http://www.freund.co.jp

